



第256号

令和7年3月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5115・FAX (0532) 48-7811

102歳の誕生日会 中尾さんいつまでもお元気で！（デイサービスセンター作楽荘）

目 次

随想 2025年問題 介護業界を想つ2 特別養護老人ホーム作楽荘 庄長 小島 寛晶 ご挨拶 4年間の想い出と感謝を胸に3 社会福祉法人一誠福祉会 評議員 波田野さきよ お知らせ SNSはじめました 4〜5 老人保健施設ルージュハイム事務次長 鈴木 良幸 研修報告 虐待の代償と行く末 6 ケアハウス美光ハイムハウス長 森 幹登 イベント パーラー作楽荘開店 7 デイサービスセンター作楽荘介護士 金田 智 新入職員紹介 8〜9 おすめスポット 奥三河の滝 10 ケアハウス和光ハイム相談員 川上 裕之 施設だより 11〜18	*作楽荘 感染症BCP委員会研修看護師 イオンデパートスーパー導入介護副査 水野 京子 白井 紅音 *美光ハイム 心とお腹は満腹 介護士 菅沼 昌子 *倶楽荘 元旦のイベント 介護士 宮本あかり *GHくらら 新年会 介護士 金子ひなた *新楽荘 桃の節句に思う 介護士 永澤 公敏 *ベルヴューハイム 美味しく楽しい食事を 管理栄養士 坂 隆一 ふれあい 事務員 小林 高子 *DSC吉かわ 笑門来鬼・無病息災 介護士 奥山 景子 *麗楽荘 二川本陣資料館を見学 介護士 原田 祐樹 *デイサービス麗楽荘 通信力ラオケダム 介護士 田中 千津 *和光ハイム 入居者様紹介 相談員 川上 裕之 *GHくらら 行事盛りだくさん 介護士 伊藤 絢美 *奇楽荘 毎年恒例の初詣 介護士 山口 浩二 *GHくらら 新年餅つき会 介護士 横井 宏和	施設日誌【職員募集中】／編集後記 18〜20
---	---	------------------------

随 筆

2025年問題 介護業界を想う

特別養護老人ホーム作家 荘長 小 島 寛 晶

2025年がスタートして早3ヶ月が過ぎようとしています。今年は団塊の世代全員が75歳以上になり、約5人に1人が後期高齢者となって医療や介護業界等に影響をもたらす、いわば「2025年問題」とも呼ばれています。(今に始まったことではありませんが)。医療や介護の需要がさらに高まり、社会保障費が急増すると予測され、特に後期高齢者の医療費と介護費用は他の世代と比べて高く、2025年の社会保障給付費はおよそ、140兆円に達すると言われています。

超高齢化が進むことでより人手が必要となる業態がある一方で、生産年齢人口が減少していくため、益々労働力の確保が困難になることが予想されます。その結果、経済が低迷し、国際競争力が低下することが予測されます。また、年々人口が減少して、消費人口の減少も意味するため、消費の低迷も懸念材料となり、近い将来日本経済に暗雲が立ち込めるのではないかと不安がよぎります。

介護業界に於いては、介護人材が約37万人不足するといった深刻な問題に直面しています。国を

はじめとした労働環境の整備・改善、離職予防などの対策を講じているものの、特効薬がなかなか見出せず右往左往している現状が続いています。また更に人材不足や競争激化により、介護事業所の倒産件数が過去最多を更新していることも事実です。ここまでくると不安以外の何物でも無く思われてしまいましたが、現在だけが辛くて厳しい訳ではなく、例えばいつの時代でも大変だという認識、すなわち、発想の転換で問題解決の糸口が見えてくるかもしれません。常識にとらわれずリフレミングして違った角度・視点から活路を見出すのも一考です。

コロナ禍の時代、飲食

業界は大打撃を受け、多くの店が消滅しました。しかし生き残りをかけ、テイクアウトなどを駆使し、更に成長し続けている店が多く存在しているのも確かです。これは窮地に立たされた時、リフレミングして好機に転じた一例です。

今正に介護業界は、千載一遇の好機だと捉え、どんな時代でもピンチをチャンスに変えられるように知恵を絞って苦境に立ち向かう姿勢が大切ではないでしょうか。介護需要が増すことは、追い風であり、諦めずに行動する勇気が個人の成長を導き、やがて業界の発展へと繋がっていくのです。(挑戦の先には成功か学びしかないのです。)

ご挨拶

4 年間の思い出と感謝を胸に

社会福祉法人 一誠福祉会 評議員 波田野 きくよ

わたくし、微力ながらも（社福）一誠福祉会の評議員として、スタッフの皆様と4年間、様々な出来事に触れたり、考えてこられたことに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

ちょうど4年前はコロナのはしりで、施設はもちろん、世の中が混乱していた頃だと認識しております。スタッフの方々は本当に、心労とやりきれない気持ち、孤独感と、

それはもう言葉にならない日常だったと思います。

そんな中でも、笑顔で頑張っているお姿に、涙したこともあります。それでも4年が経ち、今は利用者様やスタッフの皆様が、少し増えたよ

うな気がいたしますが、いかがでしょうか？
わたくしは、『節目をたいせつにする』ということが大好きです。入学、卒業、就職、結婚……など、もっと色々な節目もあり

目もありますよね。そのような節目を迎える際には、どうぞ、竹が空へ向かって上へ上へと伸びていくように、強く大きく成長していただく。応援しております。そしてその為には、どうか、支え合える仲間をたいせつにしたいと思っています。

最後に、『頑張ることとは？』『継続する力とは？』『人との関わりとは？』……日々を過ごしている、誰しも様々な出来事に直面し、悩み立ち止まることもあると思

います。そんな時は、どうか一人で抱え込まないでください。一誠福祉会では、スタッフの皆様が笑顔で働けるように、セーフティネットの拡充に力を入れています。どうぞ、有効に活用していただければ幸いです。

それでは、末筆ではございますが、今一度、これまでの4年間に感謝の意を表し、終わりの言葉とさせていただきます。



私の友人のお母様の作品

お知らせ

SNSははじめました

老人保健施設ベルヴューハイツ事務次長 鈴木良幸

令和 7 年 1 月から

Instagram と TikTok を一誠福祉会として運用し始めました。法人事業計画の中で ICT の有効活用委員会を行い SNS の有効活用について話し合いました。これまでは X (旧 Twitter) とアメブロで情報を発信していましたがテキストベースの SNS では受け取る側が分かりづらいのでは？と結論付け分かりやすい写真と動画が強い Instagram と TikTok を選択しました。

【課題】

- ・ペルソナ (情報受取側の人物像) の設定が弱い。
- ・テキスト (X など) の情報だと分かりづらい。
- ・職員が X など運用していること自体を知らない。

【改善】

- ・ペルソナの設定。ペルソナは利用者様のご家族、介護サービスを探している人、ケアマネ、職員とする。
- ・Instagram (写真と動画)、TikTok (動画) での発信。アカウントは法人として取得する。施設ごとアカウントを取得するとともにに欠ける。
- ・アカウントを各施設長で共有し各施設から発信

できるようにする。

SNS は手軽に情報発信・交換がしやすい反面、犯罪などトラブルに繋がるケースがあります。それ故に SNS をやらない人も多いです。職員に聞くと「危ないから」「怖いから」の理由でアカウントをもっていない職員がいます。便利なツールだけど危ない・怖いが勝っていると推測します。オススメは「使ってみて何が危なくて怖いのか？を知る」ことです。紙を切る時に手で切るよりハサミで切った方が便利ですよ。ハサミが危ない・怖いからの理由でハサミを使用しないより使ってみて「ここに手を入れると切れて危ないな」が分かります。強制はしません。

が使ってみて合わなければ止めれば良いだけです。



SNS フライヤー

Instagram と TikTok を運用し 1 ケ月が経過しデータ (1 つの投稿の平均) を取ることができました。

【X】

- ・インプレッション

100 ~ 150

- ・いいね

1 ~ 3

- ・コメント

- ・インプレッション

50 ~ 100

- ・いいね

4 ~ 10

- ・コメント

- ・インプレッション

QRコード
(Instagram)



- 100〜200
いいね 15〜30
コメント 0〜2
- 【TikTok】
- ・インプレッション 500〜15000
 - ・いいね 10〜70
 - ・コメント 0〜6
- 【まとめ】
- ・X、アメブロはフォロー以外にリーチしにくく、反応(いいね、コメント)が弱い。新規にフォローしてくれる数が少ない。
 - ・Instagram、TikTokはフォロー以外が投稿を見たりプロフィールを閲覧している。新規フォロー率が高い。

ここで現場の声を紹介します。「東京にいる孫が投稿を楽しみにしています」。「施設の中を見せることはとっても良いこと。ぜひたくさん上げてください」。「施設の取り組みが分かっていいですね」。「法人内の他施設のイベントが見れて参考になります」。「インスタ見て職員応募しました」。



アイコンは一誠福祉会のマークである「桜」です。そこに「社会福祉法人一誠福祉会」の文字を入れました。こちらは職員が作ったものが採用されて

おります。分かりやすくいいですよ。InstagramとTikTokのアカウントは「Iseifukushikai1988」と統一したものにしました。創立記念年をアカウントに入れることで職員が歴史を感じることができるようになりました。

アップデートは必要です。自信をもって投稿してください。ためにもしっかりと知識をもってSNS運用をしていきたいと思えます。

追伸

SNSは手軽に発信しやすい反面、個人情報保護をどこまで遵守できるかが問われます。利用者様はもちろん職員に対しても個人情報報は適用されます。現在使用している個人情報取り扱い同意書のア

一誠福祉会のInstagramのプロフィール欄を見てください。下にスクロールしていくと9分割された桜マークが現れます。投稿することに桜マークはズレていきます。桜マークが揃っていると幸運が訪れると言われるいます(#ホント?)。さあ、今すぐ見てください!



研修報告

虐待の代償と行く末

ケアハウス美光ハイム ハウス長 森 幹 登

穂の国とよはし芸術劇場 PLATアートスペースにて、豊老協主催の東三河ブロック研修会が開催されました。

今回、幸王寿園の河合施設長と美光ハイムで研修会の企画担当でありました。愛知県認知症グループホーム連絡協議会や豊老協の事務局でもある太田施設長様より合同全体研修会のお話をいただき、お受けしましたが、私としては初めての担当研修会でしたので、どのように企画していくのかわ不安一杯でした。そんな心配もよそに当日は110名を超え大盛況でした。

研修会テーマは『なぜ虐待はなくならないのか』です。(株)福祉リスクマネジメント研究所所長であり、びわこ学院大学教授でもある烏野猛講師によるレクチャーです。サブタイトルに『虐待が発覚したらどうなるのか、どんな行政指導が入るのか』とあります。まず見せていただいた映像が衝撃的でした。

障害者施設での深夜の巡回時。47歳の盲目の男性入所者が失禁をし、介護士は突然火が付いたかのごとくその男性の腕を掴み引きずってベッドに放り投げました。そして

壁で全ては見えませんが振りかぶった拳を振り下ろしたように見えしました。入所者はすぐにその場から逃げ去った様子が見て取れました。次の日に胸に不自然な痣があったため、見守りカメラで確認すると虐待と認められた。すぐに施設長自ら警察に通報すると、14分後にパトカー4台15人の刑事が来所し捜査検証。次の日に特別監査が実施され、行政処分は「1年間新規利用者停止」という重い処分でした。加害者の介護士は即日逮捕。そして懲戒解雇。そのため退職金は不支給。新婚で生まれたばかりの子供もいましたが即刻離婚。ネットに名前が晒されて

いるため再就職はかなり難しく、小さな村であったため親戚一同逃げるようにバラバラに引越して行きました。施設もいわく付きとなり、職員がどんどん退職。たった一つの虐待が一人の人生だけでなく、法人をも潰しかねないという事例でした。

何故虐待をしてしまうのか、一番の理由は職員のストレスや感情のコントロールの問題が原因ではないかと思われます。たとえ上司・先輩であるうと虐待やハラスメントと感じたら勇気を持って相手に伝えるべきです。気付いてないだけかもしれません。皆の職場、心の拠り所『一誠福祉会』を全力で守るために！

イベント

パーラー作楽荘開店

デイサービスセンター作楽荘 介護士 金 田 智

昨年の12月頃、特養作楽荘の介護士主任から、「入所者のNさんが、パチンコをしたいと言っているのでは何か良い案はないですか」と、私に聞いてきました。

数年前、私が麗楽荘に所属していたころ、パチンコ機種5台を設置していただき、利用者様が楽しまれたことがありました。今回も遊技協会に問い合わせたところ、今年度は、残り一件空きがあるとの返事だったので急遽申し込みをいたしました。それが、令和7年2月14日のパーラー作楽荘開店につながる経緯でし

た。その為に、今回はデイサービスで企画をしましたが、デイサービス利用者様・特養入所者様合同でパチンコを体験して頂くことになりました。

この活動名は、あいぱちプロジェクトと言い、パチンコをすることで、「玉が出る音」「演出の効果音」「ハンドルの振動」「パチンコ台の電飾」が耳・手・眼の神経から脳に刺激を与え認知症の予防につながる効果があると言われています。またハンドルの捻ったり戻したりする細かな動作が、手のリハビリに繋がるとも言われています。

今回持参して頂いたパチンコの機種は、「必殺仕事人」「石川きゆり」「氷川きよし」「わんわん物語」「海物語」の5種類でした。軍艦マーチをBGMで華やかな開店でした。

最初は興味が無かったデイサービス利用者様も、ハンドルの握り、リーチがかかったりすると、だんだん身体が前のめりになっていった方もいました。激熱リーチが外れると、悔しがったりフィーバーすると笑顔になったりしている方もいました。そして、景品のハンカチ・お菓子やお茶を選ぶ楽しみもありました。

パチンコが好きと言うより、氷川きよしが大好きという特養入所者のOさんが、フィーバー時に

液晶に映った氷川きよしに涙する一幕がとても印象に残りました。

最後に私としては、施設に入所していると、どうしても娯楽が少なくなってしまうので、少しでも楽しんでいただく観点からも、パチンコで楽しむ機会があっても良いのではないかと思います。

重たいパチンコ台を5台も岐阜県から運んで頂いた遊技協会の方に、このような楽しい機会を与えて下さりとても感謝をしています。ありがとうございました。



102歳の利用者様も大興奮

新入職員紹介 (令和6年9月～12月)

今後ともよろしくお願いします！

- ① 趣味・特技 ② 好きな食べ物 ③ 今はまっていること
④ 最近うれしかったこと ⑤ 今の仕事で難しいこと、頑張っていること



本田 伸恵さん

デイサービスセンター 作楽荘
看護師 準職員
令和6年9月13日入職

- ① 読書、東方神起のライブ動画鑑賞
- ② フルーツ、お寿司
- ③ 韓流ドラマ、洋画鑑賞
- ④ 入浴誘導に不機嫌な利用者様がある日、表情も穏やかで手を繋いで浴室に行ってくれたこと。
- ⑤ ホール全体を見て、優先順位の判断力が身に付くようにしたい。



鈴木 康之さん

特別養護老人ホーム 麗楽荘
介護士 正職員
令和6年11月1日入職

- ① ゲーム
- ② 塩・しょうゆで味付けした食べ物
- ③ 庭木手入れ
- ④ 利用者様からありがとうと言われたこと。
- ⑤ おむつ交換



小林 高子さん

老人保健施設 ベルビューハイツ
事務員 正職員
令和6年11月1日入職

- ① 韓流ドラマを観ること。
- ② イタリアン料理
- ③ 甥っ子の成長。
- ④ 利用者様とコミュニケーションがとれたこと。
- ⑤ みなさんマスクをしているので、顔と名前を憶えるのが大変です。



山本 ゆかりさん

特別養護老人ホーム 麗楽荘
介護士 正職員
令和6年11月1日入職

- ① 料理をするのが好きです。
- ② 焼肉
- ③ ゲーム
- ④ 利用者様からありがとうと言われたこと。
- ⑤ 読みにくい言葉や聞いたことのない言葉があるので、皆さんが毎日やさしく少しずつ教えてくれるのがありがたい。もっと覚えられるように、メモをたくさん取るようにしています。



中西亜美さん

特別養護老人ホーム 作楽荘

介護士 正職員

令和6年11月18日入職

- ①旅行、ディズニー、山登り
- ②タルト
- ③絶景を見に行くこと。
- ④入所様が名前を憶えてくれたり、「がんばってね」と声をかけてくれたこと。
- ⑤入所様が穏やかに、安心して過ごして頂けるよう頑張っていこうと思います。



牧田 剛さん

特別養護老人ホーム 倶楽荘

介護士 準職員

令和6年12月1日入職

- ①ドライブ
- ②デザート
- ③ドライブ
- ④利用者様の笑顔。
- ⑤朝の離床介助、入浴介助等の身体介護。



ディサ アリスサンティさん

特別養護老人ホーム 作楽荘

介護士 準職員

令和6年11月19日入職

- ①映画鑑賞
- ②焼肉と辛い物
- ③次女の入学式
- ④姪が生まれること。
- ⑤仕事の流れや入所様の名前を早く憶えたい。



佐土原ひかりさん

特別養護老人ホーム 斯楽荘

介護士 準職員

令和6年12月3日入職

- ①読書、温泉巡り
- ②メロン、ジャッキー
- ③読書です。
- ④独り立ちできたこと。
- ⑤ひとりひとりに寄り添って丁寧に接すること。



鈴木 緑さん

特別養護老人ホーム 奇楽荘

介護士 準職員

令和6年12月1日入職

- ①ボウリング
- ②お寿司
- ③地域猫の保護活動（きずな）
- ④利用者様からありがとうと言われた事。
- ⑤コミュニケーション

おすすめスポット

奥三河の滝

ケアハウス和光ハイム
相談員 川上 裕之

私が作手に引越して、半年になります。

山奥の大自然に囲まれた中、近くに鳴沢の滝があります。市の北端にある落差15メートルの迫力ある滝です。当初は大滝と呼ばれ、その後、鳴狭の滝、そして今は鳴沢の滝と呼ばれるようになったそうです。今は厳しい冬です。散策はお預けですが、夏場の涼しさは格別だと言われ、夏の暑い日、是非とも行ってみてください。そこで少し新城市にある滝についてお話をしたいと思います。まず皆さん、滝の定義はご存知でしょうか、湧水や川の水が、落差5

メートル以上あるのを滝と呼ばれるそうです。新城市、奥三河には、名前の付いた滝が、96もあるそうです。その中の一つが、鳴沢の滝です。



鳴沢の滝

二つ目に有名な百間滝をご存知ですか？鳳来寺山近くで、県内最大級の落差43メートルの見事な滝です。行く途中の山道の険しさに訪れる人は少ないそうです。本当に穴場中の穴場スポットと言

えるでしょうねえ。是非とも見て下さい。

三つ目に紹介するのが、阿寺の七滝です。こちらにも鳳来にあり、阿寺川の礫岩の断層崖を全長62メートルに渡って七段の階段状に曲線美を描いて流れ落ちる滝です。日本滝百選の一つに入ります。また、礫岩は子抱石とも言われ、子供を授かるといういわれもあり、ご夫婦の方が見られます。



阿寺の七滝

四つ目ですが、花ノ木

公園に有名な滝がありますが、その近くには鮎滝もあります。かつては、一の滝、二の滝、三の滝とありましたが、一と二は無くなり、三の滝が残りが、鮎滝です。六月から九月にかけて鮎が川を遡る様子から鮎滝と名付けられました。この滝では、伝統的な笠網漁が行われています。

その他にも白滝、田代の滝、安永の滝など作手にも見られます。これらは何故か地形や流れが良く似ています。それでもよく見るとそれぞれの顔があります。

新城市には、癒されるものがたくさんあり、今後ご紹介しますね。

※百間滝は、昨年八月に刺される事案が発生しました。駆除は行ったそうですが、十分注意してください。

施設だより

作業荘

○感染症BCP委員会研修

看護師 水野 京子

猛威を振るっていた
COVID-19も5類と
なり、街中でマスクを見
かける事も少なくなりま
したが、感染力が弱まっ
たわけではなく、常にク
ラスタールとの戦いがこの
業界では無くなる事が有
りません。

ご家族様への安心をお
届けする為に、感染症
BCP委員会主導で対策
の見える化と、業務の効
率化を両立する方法を考
えています。

今回、感染者疑いが発
生した時点で職員同士が
迅速な情報共有と漏れを

なくし、引き継げる様に
対応マニュアルを表で作
成しました。これによっ
て誰が濃厚接触をし、感
染の危険が高いのか、他
部署への情報共有連絡ミ
スの是正を行いました。

今回の委員会では新規
の表を使い、各部署の情
報と報連相の徹底、伝達
系統の確立と対応策の手
順を再確認し、今後感染
が起こりうる可能性に対
して施設一丸となつて拡
大予防に努めていきます。

※BCPとは業務継続計画
(Business Continuity
Plan)の略)



作業荘

○イオンネットスーパー導入

介護士副主任 白井 紅音

昨年十月より特養作業
荘ではイオンネットスー
パーでの買物を導入しま
した。

以前は職員が直接買物
へ行っていました。買
物へ行くのも時間がかか
り負担になっていました。
生産性向上の一環として、
ネットスーパーに切り換
えることで入所者様のケ
アや他業務に時間を割く
ことができるようになりました。

注文を聞いて、商品を
探すのですが、種類も多
く、入所者様と相談しな
がら探したり、直接商品
の画像を見ていただいて
決めたりしています。皆

さんも目移りしてしまい、
どれが良いかなと楽しそ
うに見ていました。

届いてから職員が商品
を注文された方に仕分け
をして渡すと嬉しそうに
されています。この買物
を楽しみにされており、
次は「いつなの」と聞か
れることもあります。

入所者様の生活の中で
少しでも楽しみを感じて
いただけるよう、業務効
率化のテーマも併せて工
夫していきたいです。



職員にて仕分け中

美光ハイム

○心とお腹は満腹

介護士 菅沼 昌子

美光ハイムでは、二月に恒例の「鍋を囲む会」があります。入居者様から「昨年の鍋は美味しかった。今年も楽しみ」のお言葉を励みに、今年も準備に取り掛かりました。卓上コンロ、ボンベ、食材の買い出し準備OK。当日は朝から入居者様の切り出し隊の出番です。切った材料をお皿に盛り、各テーブルに置きます。



私が仕切ります

から声がかかります。さあ召し上がれ、熱いから気を付けて。「おいしい」「いい味が出ている」と箸が進みます。「あーおなか一杯。もう食べられない」と鍋は空っぽですが、皆さんのお腹と心は満腹になりました。皆さんの満足そうなお姿を見て、数日かけた準備の大変さも忘れてしまい、職員も心が満腹になりました。

倶楽荘

○元日のイベント

介護士 宮本 あかり

新しい年が変わり早くも二ヶ月が経過しました。今回は倶楽荘で年始行ったお屠蘇配りの様子をお伝えいたします。

新しい年が始まったその日の午前中に、荘内でお屠蘇を入居者様にふるまいました。前日から職員が用意していた薬酒を、真っ赤な屠蘇器に入れ、着物姿の職員と一緒に、入居者様一人一人に声をかけて回りました。

「お酒なんて久しぶりだね」「おめでたくていい気分だね」とお酒が好きな入居者様には特に好評で、「もう一杯欲しい」と顔を綻ばせて楽しそうに



今年一年、良い年になりそうです

していました。また、配ったみかんを「きれいな色だね」と言いながら自ら皮をむき、美味しそうに食べていらつしやる方を見ることも出来、新年から穏やかな日を迎えることが出来ました。今年も一年、入居者様、職員共々、元気に楽しく生活が送れるよう施設を盛り上げて行きたいと思っています。

GHくらら

○新年会

介護士 金子 ひなた

立春とは名ばかりでまだまだ寒い日が続いています。一月は感染症の影響で新年会が開催出来なかったため、当施設では遅めの新年会を二月十二日に行いました。

普段あまり関わることの無い併設の特養入居者様・職員と合同で、ワイワイとカラオケを行いました。歌う方は限られていましたが、歌わなくても楽しそうに聞きながら手拍子をする方々も居て、参加された皆さんの素敵な笑顔を見ることが出来ました。

私はGHで仕事をしているため特養の入居者様

の歌声を聞く機会は普段無いことから新鮮な気分になりました。



カラオケは大盛況

カラオケ後はお抹茶とお汁粉を提供しました。皆さんやはり甘いものは好きな様子で一瞬にしてペロリと食べられていました。

「美味しい、楽しかった」と嬉しそうにお話される入居者様の笑顔、そして職員さんの楽しそうな姿を見続けていくといいなと思いました。

ス楽荘

○桃の節句に思う

介護士 永澤 公敏

大寒波が訪れた二月のある日、デイルームに置かれた一対の雛人形を見て、そろそろ桃の節句の季節だと思いました。私が異動して早四か月が過ぎ、少しずつ仕事にも慣れ、皆さんともコミュニケーションが取れてきたと思います。

この四か月では、皆さんと一緒に楽しめたイベントがいくつもありました。クリスマス会ではサインタクローズ、節分では赤鬼青鬼が登場し、大変盛り上がりました。

雛人形を見ながら女性の入居者様に、「ひな祭り何が見たいですか？」と



節目の行事は大切に（京雛）

尋ねると、「ひなあられを孫と一緒に食べたい」とおっしゃっていました。まだ感染症の関係もあってなかなか実現は難しいですが、いつか叶えてあげたいと思いました。

今はまだお内裏様とお雛様だけで少し寂しいので、入居者様と一緒に雛祭りに向けて飾り付けをして、皆さんと楽しめるイベントにし、良い思い出にできたらと思います。

ベルヴューハイツ

○美味しく楽しい食事を

管理栄養士 坂 隆一

毎年恒例となっている新年会（鍋の提供）を今年も実施しました。

鍋の具はタラ・サケ・白菜・豆腐など定番の物を揃えました。目の前に土鍋が来ると皆さんの目の色が変わり早く自分の分をよそってほしそうでした。鍋の蓋を開けると、

蒸気とともに良い匂いがフロア全体に拡がり、すぐく暖かくなりました。

皆さんはいつも以上に笑顔をみせてくださり、「おいしい、おかわりをちょうだい」と食欲が旺盛で、かきこむように食べる方もいらつしやいま



味付けはグッド！

た。そのあと雑炊を作り食べていただきました。このようないつもとは違う食事を企画し、利用者様に喜んでいただけることが私たちの仕事の活力にも繋がります。

これからもより良い食事を提供できるように反省点や意見も踏まえながら企画をしていきたいと思っています。今年も皆さんと鍋を楽しめることを心から願います。

ベルヴューハイツ

○ふれあい

事務員 小林 高子

昨年の十一月にベルヴューハイツの事務員として入職しました。

会計事務の仕事をするのも初めてですが福祉の仕事も初めてで、日々の業務をこなすので精一杯な毎日を送っています。

書類やパソコンに目を通す業務内容ですが、そんな中でも利用者様とふれあうこともありました。

季節の行事で、餅つきと節分に参加させて頂きました。餅つきでは、餅をつく時に利用者様が「よいしょー」と大きな声で掛け声をかけていたのが印象的でした。そし



て、節分では私は鬼の役をやることに。鬼の着ぐるみを着て、豆の代わりに利用者様からボールを投げつけられる大役です。利用者様からは「やさしくボール投げるからね」と温かい言葉を掛けて頂いたりして、私もですがみなさんも笑顔で節分を楽しんでいて、私も少しは役に立てたかなとうれしく思いました。

まだまだ覚えることは多いですが一つ一つ仕事をしっかりと行い、成長していきたいと思っています。

DSC吉かわ

○笑門来鬼・無病息災

介護士 奥山 景子

あつという間に一月が過ぎ、二月がやってまいりました。今年の節分は二月二日。月初めであることに加え、DSC吉かわでは諸事情あつて二月一日に節分祭を行うこととしたので慌ただしく行事の準備に追われた次第。当日は二種類のゲームに鬼退治(豆まきもどき)を行いました。ゲームをしている時は利用者の皆さんよりも、冷静な顔の下に熱い勝負へのこだわりのある職員の方が、「ちよつと、あそこが…」「チーム編成に偏りが…」などと、勝負に拘っていたようにみえました。そ

んなゲームが終わると、メイスイイベントの「豆まき」。入場曲が流れ、鬼が現れると、笑顔が溢れ、大きな笑い声が飛び交います。豆まきが終わった後でも笑い声が響き渡り、フロアのあちこちから、「こんなに笑つたのは久しぶり、シワが増えた」といった声が寄せられました。皆さんのパワーと笑顔で邪気を追い払い、無病息災を願います。



負けんっ！負けんぞおお！

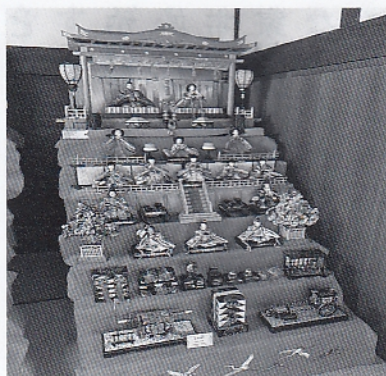
麗楽荘

○二川本陣資料館を見学

介護士 原田 祐樹

豊橋市二川本陣資料館を訪れた時のことをお伝えしたいと思います。ここでは二川宿の成り立ちや江戸時代の町並み、宿場の様子、参勤交代等の大名行列の紹介がされています。昔ながらの宿場町としてどのように栄えていたかを展示資料から読み取ることが出来ました。他にも大名行列で使われていたものが展示されており興味深く歴史を感じるものが出来ました。また、特別展示として二川宿本陣のひなまつりが二月一日から三月十六日まで開催されています。江戸時代から平成まで、

各時代の雛人形や雛飾り、吊るし雛が展示されており、目で見て楽しめるものでした。一体一体違うお雛様が飾られており飽きることなく最後まで楽しむことが出来ました。幸い混んでいなかったこともあり、ゆっくり回ることが出来ました。



心和む雛飾りでした!!

最後に展示物を拝見し時代を感じる貴重な体験となりました。



デイサービス麗楽荘

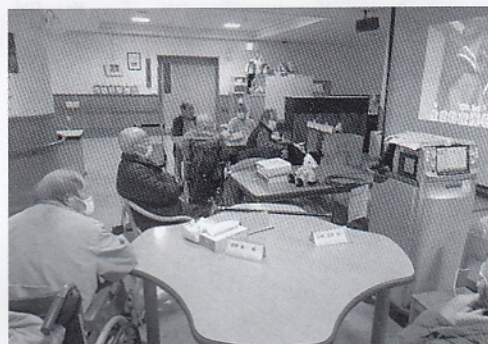
○通信カラオケ「ダム」

介護士 田中 千津

デイサービスセンター麗楽荘では、午後の昼食後の団らんを個々のご利用者様が自由に過ごす時間があります。ベッドで横になる方やテレビを観られる方、塗り絵や脳トレ、パズルに取り組みられる方等、様々に過ごされています。



脳トレや計算問題が人気です



通信カラオケ「ダム」は人気

特に、カラオケは大人気の一つです。音楽が流れ出すと、スクリーンの前に皆さんが集まり、「この映画の主題歌は良かったよね」「観たあ!!この芸能人は今どうしているかねエー」など、普段、会話されない方々も笑顔で語り歌っています。時にはこの歌を流してとりクエストが出る事も…。救世主「ダム」今日もよろしくお願い致します。

和光ハイム

○入居者様紹介

相談員 川上 裕之

昨年十一月に入居された夏目御夫婦を皆さんに紹介したいと思います。

夏目幸三さん、昭和十八年生、八十一歳。幸枝さん、昭和二十三年生、七十六歳です。

出会いは職業関係で、作手に住む幸三さんの所へ幸枝さんは嫁入りしました。幸三さんの主な仕事は林業、シルバー人材、幸枝さんはゴルフのキャディーをしていました。ここ最近、夫婦共に病気に悩まされてしまいました。そんな時に、市営住宅の立ち退きの話がありましたので。

違う場所の市営住宅へ

の転居か、別の家に引っ越しをするか、そんな話が出ている時に和光ハイムはいかがでしょうか、とお声掛けがあり、「聞いてみようか!」がきっかけとなって今に至ります。幸三さんの性格は、細かい作業が好きなようでもあります。幸枝さんの性格は、家庭的でおふくろさんの感じがですね。皆さんよろしくお願ひします。



楽しく過ごしています

GHうらら

○行事盛りだくさん

介護士 伊藤 絢美

GHうららの年末年始は行事が盛りだくさんでした。クリスマス会や忘年会に始まり、餅つきや新年を迎える準備など大忙しでした。そんな中、二階フロアはインフルエンザのため隔離対応の期間もありましたが、年末までには隔離解除になり、無事、新年を迎える準備ができました。大晦日には年越しそばを食べながら、来年も良き一年であるようにと話しながら新年を迎えました。

で始まりました。書き初めでは「あんた先に書きん、わし下手くそだ」など遠慮がちに書き始め、書いた書き初めを飾らせていただく。「あれ、わしが書いたやつだよ」「あんたも上手に書けとるね」など入居者様の会話も弾み、賑やかな新年の始まりとなりました。



今年一年も「無病息災」

この後も、誕生日会や節分会などで行事は目白押し。あつという間に一年は過ぎそうですね。

奇楽荘

○毎年恒例の初詣

介護士 山口 浩二

新しい年の始まりに、新城駅近くの富永神社へ初詣に行きました。

澄んだ冬の空気、曇り空、凍てつく寒さの中、一步一步進みながら、神社に到着すると、鳥居をくぐり手水舎へ。寒かったため手を清めた振りだけでお賽銭を入れて、今年も健康で過ごせますようにと願いを込めお参りをしました。

皆様それぞれの思いを込めて手を合わせる姿が印象的でした。家族が元気でいられますようにと願う方もいれば、今年もみんなと楽しく過ごせますようにと優しい祈りを



寒さに負けず！

捧げる方もいらつしやいました。お参りの後、他の高齢者施設の方々が同じく寒さの中でお参りに来られていました。願いは一緒ですかね。帰り道では「昔、家族と行った初詣を思い出したよ、やっぱり新年は神社に来ると気持ちが引き締まるね」と、皆様の心に温かい思いが増えたようでした。今年も皆様が健康で笑顔溢れる一年を過ごせますように。



○新年餅つき会

介護士 横井 宏和

例年は年末に鏡餅づくりを兼ねて行いますが、インフルエンザの流行のため行えず、今年の一月十五日に入居者様・職員に加え、近隣の住民の皆様もご招待して、ご一緒に「新年餅つき会」を行いました。

餅つきは、立位の保てる入居者様はもちろん、車椅子を使用している入居者様も職員が横に付き添い、大きな掛け声と共に頑張っって一生懸命餅をついて下さいました。

出来上がったお餅は近隣住民の皆様も協力して下さり、丸めてあんど、



頑張っって餅をつくよ

きな粉、大根おろしと色々な味付けを行い、皆様と一緒に頂きました。つきたての餅は、とても柔らかくて美味しいと何度もおかわりされる方も見られ、お腹いっぱい食べられていました。事故も無く無事に行う事が出来、良かったです。今年も元気に健康で過ごせますように…。

皆様ご協力ありがとうございました。

本部 日誌

令和 7 年 1 月

- 4日 年頭訓示(於 作業荘・麗楽荘)
- 15日 荘内茶々研修(於 作業荘)
- 17日 荘内茶々研修(於 麗楽荘)
- 22日 荘内茶々研修(於 BVH)
- 本部会議(於 斯楽荘)
- 29日 第6回理事会(於 斯楽荘)

令和 7 年 2 月

- 5日 東三河広域連合実地指導(於 斯楽荘)
- 7日 第4回評議員会(於 作業荘)
- 19日 荘内茶々研修(於 作業荘)
- 21日 荘内茶々研修(於 麗楽荘)
- 26日 荘内茶々研修(於 BVH)
- 本部会議(於 斯楽荘)

作楽荘 日誌

令和 7 年 1 月

- 1日 元日・お屠蘇配り
- 7日 七草
- 9日 サービス事業者研修交流会(包括於 豊橋公会堂)
- 10日 中野地区民生委員定例会(包括於 中野地区市民館)
- 出前講座(中野きずな会 包括於 中野住宅集会所)
- 11日 鏡開き
- 給食会議
- 13日 福岡地区民生委員定例会(包括於 福岡地区市民館)
- 15日 荘内喫茶(本館)
- 16日 住宅確保が困難な人への支援に関する研修会(有馬主任・大塚 於 豊橋市役所)
- 職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副主任 於 大清水センター)
- 17日 荘内喫茶(新館)
- 18日 寿司祭り
- 19日 誕生日会
- 22日 愛くり運営推進会議(包括 於 愛知ク

リニック)

23日 連絡会議

24日 事故防止委員会施設内研修

28日 職種別会議(社会福祉士)(有馬主任 大塚 於 豊橋市役所)

令和 7 年 2 月

- 2日 節分
- 3日 豆まき
- 5日 中野地区民生委員定例会(包括於 中野地区市民館)
- 7日 地域支援事業推進研修(有馬主任 於 ウィンクあいち)
- 福岡地区民生委員定例会(包括於 福岡地区市民館)
- 10日 給食会議
- 12日 寿司祭り
- とよはしACP研究会(居宅 包括 オンライン)
- 13日 鍋会
- 広域的地域ケア会議(包括於 大清水センター)
- 16日 誕生日会
- 17日 餅を食べる会
- 18日 包括業務打合せ(包括 オンライン)
- つながりの再発見 孤独孤立に寄添う地域づくり(渡邊副主任 於 豊橋公会堂)
- 21日 身体拘束廃止委員会施設内研修
- 25日 職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副主任 於 大清水センター)
- 職種別会議(社会福祉士)(有馬主任 大塚 於 豊橋市役所)
- 職種別会議(保健師)(鈴木 於 大清水センター)
- 27日 連絡会議
- 28日 作業荘・美光ハイム合同防災訓練

美光ハイム 日誌

令和 7 年 1 月

- 1日 元日
- お屠蘇配り・お雑煮会

倶楽部日誌

令和7年1月

- 1日 お屠蘇配り
8日 移動スーパ―買物(毎週水曜日)
10日 Aユニット会議
15日 誕生日会
21日 Bユニット会議
28日 訪問理美容(きれいや)
29日 Cユニット会議
31日 リーダー会議
令和7年2月
5日 Aユニット会議
8日 移動スーパ―買物(毎週水曜日)
10日 Bユニット会議
12日 特養・GH合同 新年会
18日 Cユニット会議
20日 イベントランチ
25日 訪問理美容(きれいや)

GHくらぶ日誌

令和7年1月

- 1日 お屠蘇配り
8日 移動スーパ―買物(毎週水曜日)
22日 お菓子作り
28日 訪問理美容(きれいや)
31日 倶楽部連絡会議
令和7年2月
5日 誕生日会
6日 買物外出(イオンモール豊川)
8日 移動スーパ―買物(毎週水曜日)
12日 特養・GH合同 新年会
14日 バレンタインデーお菓子作り
25日 訪問理美容(きれいや)
26日 防災・BCP訓練(避難・消火訓練)
28日 倶楽部連絡会議

ス楽部日誌

令和7年1月

- 1日 お屠蘇配り
6日 ス楽部連絡会議
10日 運営推進会議
14日 初詣
15日 訪問理美容(きれいや)
16日 Aユニット誕生日会
17日 リーダーミーティング
Aユニットミーティング
令和7年2月
2日 節分
5日 実地指導(東三河広域連合)
11日 Cユニット誕生日会
12日 リーダーミーティング
14日 虐待研修(佐原主任 於 PLAT)
18日 ス楽部連絡会議
20日 Bユニットミーティング
25日 虐待研修(村上 於 大府市役所)

ベルビューハイツ日誌

令和7年1月

- 7日 職種別会議(主任ケアマネオンライン)
8日 新年会(2F・3F)
16日 茶話会(数井 於 ライフポートとよはし)
19日 誕生日会(3F)
20日 湯谷温泉フェスタ(25日)
22日 おしゃべりクラブ(堀内主任・数井 於 三ツ相町公民館)
23日 職種別会議(保健師(山崎 於 あいトピア))
26日 誕生日会(2F)
28日 職種別会議(社会福祉士(菅沼副主任 於 豊橋市役所))
令和7年2月
3日 豆まき(デイケア・2F・3F)
6日 地域ケア会議(堀内主任・菅沼副主任・山崎 数井 於 吉田方生涯学習センター)
13日 茶話会(堀内主任・数井 オンライン)
16日 誕生日会(3F)
17日 業務打ち合わせ会(堀内主任・数井 オンライン)

DSC吉かわ日誌

令和7年1月

- 10日 餅つき
12日 芸能慰問(金田ひよこ様)
17日 防災委員会
18日 傾聴慰問(原田様)
20日 感染対策委員会
23日 初詣
24日 虐待防止委員会

麗楽部日誌

令和7年1月

- 1日 お屠蘇配り
7日 移動販売「シャローム」
9日 寿司祭り
11日 テイクアウトデー(デイ)
14日 鏡開き
移動販売「もつくる新城」(28日)
給食会議



25日 習字教室(佐藤征子講師)
ミーティング

27日 研修(高齢者虐待事例と検証)虐待防止委員会
季節の花週間(31日)

令和7年2月

- 1日 節分まつり
10日 シャワートイレ更新工事
13日 バレンタインデイズ
14日 芸能慰問(金田ひよこ様)
15日 傾聴慰問(原田様)
17日 BCP委員会
虐待防止委員会
18日 感染対策委員会
20日 防災委員会
22日 ミーティング
研修(新型コロナウイルスに係るBCPとBC
MBCP委員会)
24日 季節の花週間(28日)
28日 習字教室(佐藤征子先生)

寿司祭り

15日 書道クラブ(加藤美代子講師)

16日 生け花クラブ(加藤温暉講師)

17日 連絡会議・入所判定会議

21日 ボランティア(はぐるまの会)

22日 誕生日献立

25日 ハラスメント防止委員会社内研修

令和 7 年 2 月

1日 節分会

3日 節分会食

介護実習受入(中部福祉保育医療専門

学校1名、28日)

12日 寿司祭り

15日 事故防止委員会社内研修

18日 ボランティア(はぐるまの会)

20日 生け花クラブ(加藤温暉講師)

誕生日献立

21日 連絡会議・入所判定会議

25日 移動販売「もっくる」

28日 給食会議

和光ハイム日誌

令和 7 年 1 月

1日 お屠蘇会

初詣

職員募集中

○介護士・看護師

○運転手・清掃員

○勤務地(豊橋・新城)

○正職員・パート

職場見学・体験受付中

本部総務 担当 青山

☎(0532)4815115

9日 体操教室(今泉勝代講師)

15日 書道教室(加藤美代子講師)

16日 体操教室(今泉勝代講師)

生花教室(加藤温暉講師)

20日 新年会

22日 訪問リハビリ(29日)

令和 7 年 2 月

3日 和の会

6日 節分会、恵方巻提供

12日 体操教室(今泉勝代講師)

書道教室(加藤美代子講師)

訪問リハビリ(26日)

19日 理事長講演会

20日 体操教室(今泉勝代講師)

生花教室(加藤温暉講師)

GHつらつら日誌

令和 7 年 1 月

1日 お屠蘇配り

2日 福笑い、羽つき

3日 書き初め

10日 運営推進会議

18日 誕生日会(25日)

令和 7 年 2 月

2日 節分

10日 介護実習(中部福祉専門学校実習生2

名、14日)

奇楽荘日誌

令和 7 年 1 月

1日 お屠蘇会

6日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)

15日 初詣(富永神社)

16日 誕生日会

18日 運営推進会議

令和 7 年 2 月

1日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)

3日 訪問理美容(たんぼぼ)

9日 買い物(Aコープ)

20日 誕生日会

GHきらら日誌

令和 7 年 1 月

1日 お屠蘇配り

2日 初詣(9日・15日・16日・20日)

7日 訪問診療(宇利)

8日 訪問診療(吉祥)

15日 餅つき大会

17日 誕生日会(宇利)

19日 消防祭

20日 誕生日会

21日 ユニット会議(宇利)

25日 ハンドベル教室

ボランティア(はぐるまの会)

27日 ユニット会議(吉祥)

令和 7 年 2 月

3日 節分豆まき

4日 訪問診療(宇利)

6日 訪問診療(吉祥)

10日 豊橋鬼祭り(11日)

14日 バレンタインチョコ作り

18日 ユニット会議(宇利)

作楽荘グループ・BVHグループ・麗華荘グループ



グループ・麗華荘グループ・作楽荘グループ

作楽荘グループ・BVHグループ

施設概要・ブログ等を公開

編集後記

毎年、春先になると紙袋と鍬をもってタケノコ掘りにいきます。足で探りながら目を凝らして探しますが、中々見つかりません。妻と娘はよく見つけています。枯れ葉がわずかに浮いていて、そこを足で踏むと足裏にコツンと当たると言いますが、私にはそのコツが分かりません。

自分は専ら、掘る担当ですが、いざ掘り出してみると地下茎が絡み合って中々掘ることができません。タケノコの皮の巻き方、根元がどちらに向かっているかな等を見ながら掘り進めます。いかに傷付けずに掘り出せるかがポイント。掘っているうちに汗が噴き出していきます。疲れた頃に「あつ」と傷付けてしまうのが恒例となっています。

今年の春も新人職員を迎え入れます。タケノコのようにまっすぐ伸びていくてくれることを切に望みます。(S.S)

UD FONT

見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。VEGETABLE
OIL INK環境にやさしい
植物油インキを
使用しています。